
和風民芸店? ~再び会える日まで~

翠寿きゆま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

和風民芸店？～再び会える日まで～

【Zマーク】

Z3397BA

【作者名】

翠寿きゆま

【あらすじ】

今は亡き友へ、再び会える日まで…

私は一人の友と約束した。
友は私に言った。

「ねえきみちゃん！もしも私が死んだら・・・」

「やだ不吉な事言わないでよ。あなたは死んだりしないよ～」

「うん、ちゃんと聞いて、人の命は永遠じゃないんだもん」

「やつだけど・・・」

「私は新しい世界で待ってるよ。
また再び一人が同じ世界に生まれ変わつて
出会う旅は希望への旅なんだってね！そう信じてるよー。」

「そんな事言わないでよ。頑張れ～負けないでー。」

彼女は何も言わずにその後はただ微笑んでいたように見えた。
そうだね。いっぱい苦しい思いしてきたんだよね。
ずっと見て来てそれを知つてから無闇に生きるつて
気持ちも少し酷な気がしてきたよ。
そんな事は彼女には言えないんだけど、もう充分鬪つて
きたのかなあってね。

こんな事私が思うなんて・・・。
絶対諦めないって約束して励まして来たのに
でも・・・。彼女がそう思わてくれたのかも知れないね。

いつかあの和風民芸店に彼女が訪ねて来て、私を見て久しぶりだねえと笑つて答えてくれるのだろうか・・・。
被つていた麦わら帽子を置の上に置いて水羊羹や
水饅頭を食べながら、暑いねえなんて語り合いながら。

「私は幸せ者だ！あなたの様な生涯の友に巡り合えて」

生き方つて大切だね。私はただ人が喜ぶ顔がみたいだけ、悲しむ顔よりもね。 そお人を不幸にしようとする人に本当の幸せはやって来ない。待つてているのは孤独でしかない。

あなたは私に何よりも素晴らしい人を思いやれると言つ幸せをくれた。

人の命は永遠じゃない。

だけどその思いは未来へ続く希望となつた。

いつか再び別の顔で別の名前を持つて生まれ変わつてもきっと引き合えるんだって気持ちにさせてくれたんだ。

だから終りはないんだって今は確信してる。

そして二人だけの秘密。。。そして謎。

お互いに言えなかつた事、言えた事。

それは誰にも秘密。。。私がいなくなつたら謎のまま。

それも悪くないよね。

そして今私は泣いている。通りすがりの誰かが

「大丈夫ですか？」

と声を掛けるかも知れない。

心の奥底で

「さまあみる」

て嘲笑う人もいるのかも知れない。

何も解らない。

だけど私が言える事は、たった一つ！

この涙は決して無駄じゃない。ってコト。

大事な事はただそれだけなんだってコト。

そして、 、 有難う。 友よ。

またいつか再び会える日までー！今私は笑顔だよ

2011年、10月1日、思ふ。
日記（やして再びまた余る日まで）より

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3397ba/>

和風民芸店? ~再び会える日まで~

2012年1月8日21時50分発行